

「アドバンテスト」に対する指数算出上の取り扱いについて

日本経済新聞社は、日経平均株価の構成銘柄である「アドバンテスト（6857）」について、今年 10 月に予定する定期見直しの基準日である 7 月末時点のウエートがキャップ水準（10%）を超過したため、以下のとおり 10 月 1 日からキャップ調整比率を変更します。

キャップ調整比率の設定・変更（10 月 1 日）

銘柄	現 → 新	事由
6857 アドバンテスト	0.9 → 0.8	キャップ水準の超過

キャップ調整比率を設定した銘柄は、「株価換算係数」に代えて、「キャップ調整済み株価換算係数」を用いて、指数算出に用いる採用株価の調整を行います。今回のキャップ調整比率の設定により、10 月 1 日以降、アドバンテストのキャップ調整済み株価換算係数は「6.4」となります（現在の水準は 7.2）。

ニュースタグ：重要なお知らせ、日経平均、キャップ調整比率、株価換算係数

本件に対する問い合わせ

日本経済新聞社 インデックス事業室 (index@nex.nikkei.co.jp)